

大学の世界展開力強化事業（平成24年度採択）中間評価結果

大 学 名	京都大学
整理番号	I - 4
構 想 名	「人間の安全保障」開発を目指した日アセアン双方向人材育成プログラムの構築

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

(総括評価)	<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">S</p> <p style="text-align: center;">優れた取組状況であり、事業目的の達成が見込まれる。</p>
(コメント)	
<p>本プログラムは、京都大学の新たな国際戦略の目標の一翼を担い、ASEAN 大学連合などとの連携で学生交流を進め、質の高いグローバル人材育成プログラムを実現している。参加大学の多さが独創的であり、今後もこれらの学生が相互に刺激し合うことが期待される。</p> <p>京都大学の国際戦略の下、学際融合教育研究推進センターに人間の安全保障開発連携教育ユニットを設置して、本プログラムを実施しており、京都大学としての意気込みが感じられる。</p> <p>十分かつ慎重な質保証の検討を経て、平成24年度から派遣、平成25年度から受入という早期に単位取得を伴う交流を実施した優れた人材育成交流プログラムとなっている。ASEAN 諸大学の状況を考慮したダブルディグリー制度の仕組みや、アカデミックカレンダーの再構築など、派遣・受入環境の整備に取り組んでおり、高く評価できる。非常に多くの国と大学を対象とした取組であるが、この環境整備により、これらの大学から京都大学で修士号やダブルディグリーを取得できる道筋ができたことは、大きな魅力であると言える。</p> <p>また、実践的な課題発見能力を習得させることを目的にサマースクールを開催しているが、その一部の講義を若手教員がASEAN 諸大学に出向き英語で行っている姿勢は高く評価できる。</p> <p>中間評価までの数値目標は達成され、平成25年度からダブルディグリープログラムも開始していることから、本プログラムの事業目的を達成することが期待される。</p>	